

令和6年度 重点目標等に関するアンケート結果		保 護 者					地 域					教 職 員					
		そう思う	おおむね そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	どちらとも 言えない・ わからない	そう思う	おおむね そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	どちらとも 言えない・ わからない	そう思う	おおむね そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	どちらとも 言えない・ わからない	
重点目標 (1)	○ 全ての子どもに基礎的な知識・技能を身につけさせ、主体的に学ぶ姿勢を育む。																
	1	子どもが学習のめあてを知り、見通しをもって友だちと話し合う中で学習を深める姿勢を育んでいる。	13.0	65.2	13.0	0.0	8.7	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	2	書く活動を重視してふりかえりを大切にし、次への学びを追究する姿勢を育んでいる。	8.7	60.9	17.4	0.0	13.0	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	3	「学習のやくそくなど」をもとに学習準備を確実にし、学習規律の徹底を図っている。	13.0	39.1	26.1	0.0	21.7	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	4	学校図書館の利用など、読書活動を充実させている。	34.8	47.8	13.0	4.3	0.0	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	5	学習習慣の確立のために「家庭学習の手引き」などをもとに保護者と協働して、家庭学習の習慣を身につけさせている。	4.3	47.8	26.1	4.3	17.4	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	6	英語を話したり、ICTを積極的に活用したりする授業の充実を図っている。	21.7	43.5	26.1	0.0	8.7	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
重点目標 (2)	○ 子どもに、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力をつけさせる。																
	1	子どもたちの実態を把握し、学習指導に活かしている。	21.7	47.8	21.7	0.0	8.7	72.7	18.2	0.0	0.0	9.1	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	2	児童が自ら興味・関心を持って粘り強く取り組み、子ども同士や大人との対話を通じて考えを広げ、より深く理解できる授業づくりに努めている。	17.4	56.5	17.4	0.0	8.7	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	3	課題に対して追究する学びをつくり出すために、算数科の授業において児童主体の活動を充実させるよう工夫している。	21.7	34.8	13.0	0.0	30.4	45.5	45.5	0.0	0.0	9.1	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0
重点目標 (3)	○ 共に生きる大切さがわかる子を育て、豊かな人間性を養う。																
	1	対話を通して主体的に人と関わる子を育てるよう努めている。	17.4	52.2	17.4	4.3	8.7	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0
	2	体験学習・児童集会等で、子どもの創意を引き出し、達成感が味わえる活動を行っている。	34.8	52.2	4.3	0.0	8.7	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	3	道徳やすみがくタイム等で、心を揺さぶる活動場面やなかまとの関わりを高め合う場面を設定している。	26.1	56.5	8.7	4.3	4.3	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	4	全校や学級でのなかまづくりを進めている。	30.4	56.5	8.7	4.3	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	5	食育や保健指導などを通して、児童の健康安全の意識を高めている。	43.5	52.2	0.0	0.0	4.3	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	6	体力テストや体育の授業などを通して、児童の体力向上に努めている。	26.1	65.2	8.7	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
重点目標 (4)	○ 共に生きる大切さがわかる子を育て、豊かな人間性を養う。																
	1	対話を通して主体的に人と関わる子を育てるよう努めている。	17.4	52.2	17.4	4.3	8.7	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0
	2	体験学習・児童集会等で、子どもの創意を引き出し、達成感が味わえる活動を行っている。	34.8	52.2	4.3	0.0	8.7	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
重点目標 (5)	○ 共に生きる大切さがわかる子を育て、豊かな人間性を養う。																
	1	道徳やすみがくタイム等で、心を揺さぶる活動場面やなかまとの関わりを高め合う場面を設定している。	26.1	56.5	8.7	4.3	4.3	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	2	全校や学級でのなかまづくりを進めている。	30.4	56.5	8.7	4.3	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
重点目標 (6)	○ 共に生きる大切さがわかる子を育て、豊かな人間性を養う。																
	1	食育や保健指導などを通して、児童の健康安全の意識を高めている。	43.5	52.2	0.0	0.0	4.3	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	2	体力テストや体育の授業などを通して、児童の体力向上に努めている。	26.1	65.2	8.7	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
重点目標 (7)	○ 共に生きる大切さがわかる子を育て、豊かな人間性を養う。																
	1	豊かな自然・伝統ある校舎を大切にし、学校環境を整備し、落ち着いて学べるよう努めている。	34.8	52.2	4.3	4.3	4.3	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	2	豊かな自然・伝統ある校舎を大切にし、学校環境を整備し、落ち着いて学べるよう努めている。	34.8	52.2	4.3	4.3	4.3	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
重点目標 (8)	○ 共に生きる大切さがわかる子を育て、豊かな人間性を養う。																
	1	学校の取り組みや子どもの様子を保護者・地域の方々に発信している。	39.1	56.5	0.0	4.3	0.0	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	2	保護者・地域の方々の学校行事への参加を促し、学校経営の改善につなげている。	26.1	52.2	8.7	4.3	8.7	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0
重点目標 (9)	○ 子どもが輝くために、教職員がやりがいを持ち一丸となって教育に取り組み、業務の効率化を進め、自らの力量向上に努める。																
	1	教職員満足度調査を実施し、その検証から改善活動に努めている。											62.5	25.0	0.0	12.5	0.0
	2	校内衛生委員会を中心に、勤務時間縮減に努めるとともに、働きやすい職場づくりに努めている。											62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
重点目標 (10)	○ 子どもが輝くために、教職員がやりがいを持ち一丸となって教育に取り組み、業務の効率化を進め、自らの力量向上に努める。																
	1	ワーク・ライフバランスを大切にしている。											12.5	75.0	12.5	0.0	0.0
	2	ワーク・ライフバランスを大切にしている。											12.5	75.0	12.5	0.0	0.0